

WWWブラウザ

Hot Line Vol. 6

THIS MONTH'S TOP NEWS

ウェブに3Dの世界を持ち込む マイクロソフトのCromeffects 発表

IE 4 が正式公開されてからまだ1年もたないが、マイクロソフトが新機能を投入するペースは一向に落ちないようだ。今度はブラウザに本格的な3D表示が追加される。今月はそのほかに、大きな話題となっているメールソフトのセキュリティー問題の情報をお届けする。

Cromeffects とは

Cromeffects (クロームエフェクツ) は、ウィンドウズ98およびインターネットエクスプローラのアドオンソフトで、HTMLの表示に3D機能を追加するものだ。8月に正式公開されたDirectX6をベースとし、HTMLにタグを埋め込むだけで、2Dおよび3D図形の表示、テキストチャーマッピング、アニメーション、サウンドやビデオとの同期など各種機能呼び出すことができる。また、スクリプトと組み合わせることもできる。「狭い回線にアニメーションGIFを流すよりもクライアントパソコンのパワーをフルに活かす」というマイクロソフトらしいコンセプトで開発されたもので、Pentium 300MHz以上のCPU、64M以上のメモリーが必要になる。Cromeffectsは今後ウェブから入手できるようになるほかに、ウィンドウズ98搭載のパソコンにプリインストールされていくという。本誌10月号が発売されるころには、開発キットが公開されているだろう。

URL

<http://www.microsoft.com/windows/chromeffects/default.asp>

Cromeffectsを使ったHTML

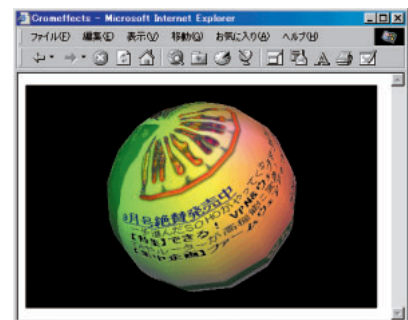
編集部では、入手したベータ版の開発キットをもとに、さっそくサンプルHTMLを作成してみた。右のソースは図Aのものだ。
<OBJECT>タグで囲んだ中にXMLのタグで各種の命令を埋め込む(タグの種類は50以上にも及ぶ)。このように画像ファイルなしにテキストを記述するだけで3Dの文字や図形が自動的に回転する。図形の上には図Bのように他のページそのもの

のを貼り付けることができ、貼り付けたページ上のリンクをクリックすることさえ可能だ。使用したマシンはPentium 266MHzだが、動きはなめらかであった。

```
<OBJECT ID="Chrome" WIDTH=440 HEIGHT=280
  CLASSID="CLSID:8A2A7F99-09DA-11D1-B33A-00A0C90A8FB6">
<!--
<?XML VERSION="1.0"?>
<DOCTYPE SCENE3D SYSTEM "cr.dtd">
<SCENE3D viewpoint="myview" brightness="1">
  <SURFACE color="#000000"/>
  <VIEWPOINT id="myview" position="0 0 5" fieldofview="80"/>
  <TEXT font="Verdana" color="#ffffff" string="Internet Magazine"
    brightness="1" position="1 0 0" height="1" depth=".25">
  <ROTATE3D by="1 1 360" duration="4" repeat="forever"/>
</TEXT>
  <SPOTLIGHT position="1 2 6" orientation="1 0 0 -30"
    color="#ffffff" beamWidth=".1" brightness="1"/>
</SCENE3D>
-->
</OBJECT>
```



1



アウトLOOKエクスプレス、アウトLOOK 98、 メッセンジャーにセキュリティ問題見つかる

添付ファイルの問題

7月下旬、マイクロソフトとネットスケープのメールソフトにセキュリティ上の問題が発見された。この問題は、メールソフトが想定していない非常に長い名前のファイルがメッセージに添付されている場合、そのファイルを開こうとするとメールソフトがハングアップしてしまうというもの。悪意のある者がこれを利用してファイル名にコードを埋め込めば、パソコンに被害を与えるプログラムを実行できる可能性がある。添付ファイルを開く前に、何らかの操作をしようとするだけで発生する可能性があるため重大だ。

危険性のあるソフト

この添付ファイル問題が指摘されているソフトは以下のとおり。

アウトLOOKエクスプレス

IE 4.0、4.01、および4.01 サービスパック1に付属しているもの。ウィンドウズ95、98、NTおよびマッキントッシュとUNIXが影響を受ける。ウィンドウズ3.1版のアウトLOOKエクスプレスでは影響がない。

アウトLOOK 98

ウィンドウズ95、98、NTが影響を受ける。アウトLOOK97とマッキントッシュ

版アウトLOOKでは影響がない。

ネットスケープメッセンジャー

コミュニケーター4.0から4.05および4.5プレビューリリース1に含まれるもの。ウィンドウズ3.1、95、98、NTが影響を受ける。マッキントッシュやUNIXでは影響を受けない。

各社の対応

マイクロソフトは、この問題の修正プログラムをウェブ上で公開した。ネットスケープは、この問題の修正を含むコミュニケーター4.06を公開したが、8月19日現在、日本語版はまだ公開されていない。

マイクロソフト(修正プログラムの入手先)

http://www.microsoft.com/ie_intl/ja/security/oelong.htm (アウトLOOKエクスプレス)

<http://www.microsoft.com/japan/office/outlook/> (アウトLOOK98)

ネットスケープ(問題に関する情報)

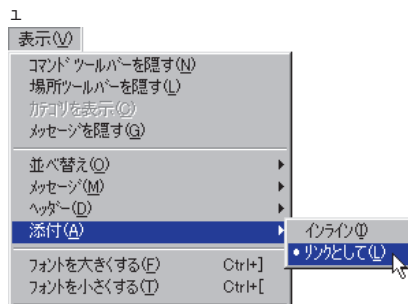
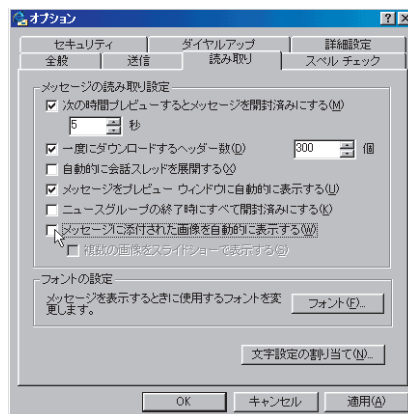
<http://home.jp.netscape.com/ja/products/security/resources/bugs/longfile.html>

当面の回避策

アップデートプログラムが入手できるまで

の間、この問題を回避するには、最低でも自動的に添付ファイルが開かないように設定することだ。アウトLOOKエクスプレスでは、「ツール」メニューから「オプション」を選び、「読み取り」タブで画像の自動表示のチェックをはずす(図A)。メッセンジャーでは、「表示」メニューから「添付」-「リンクとして」をチェックする(図B)。

なお、この添付ファイル問題は「メールを読むだけでウイルスに感染する」といったデマ情報とは無関係なので気を付けてほしい。



★★★「コングレ」TOPICS!★★★

コミュニケーターのJavaにセキュリティ問題

ネットスケープは、コミュニケーター4.0から4.05のJavaパーチャルマシンにセキュリティ問題があることを明らかにした。4.5プレビューリリース1では問題はない。「クラスローダー」と呼ばれるJavaの機能を使って悪意のあるアプレットを作成し、ブラウザのセキュリティ機能を無効にしてユーザーの環境を破壊できる可能性があるというもの。この問題は、上記のメッセンジャーのセキュリティ問題と合わせて、次バージョンの4.06で解決されるものと思われる。

URL:

<http://home.netscape.com/products/security/resources/bugs/classloader.html>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp